

運輸安全委員会 船舶事故分析集 (平成 28 年度版)

～船舶事故調査から得た教訓～

公益財団法人
海難審判・船舶事故調査協会

 JTSA 運輸安全委員会 監修

まえがき

運輸安全委員会は、平成20年10月の発足以来、船舶事故の態様や船舶種類などによる事故の特性に着目した分析を重ねてきましたが、さらなる充実を図るため、平成24年4月以降、「運輸安全委員会ダイジェスト」をホームページにて公表しており、平成28年度においても、「旅客船事故の防止に向けて」及び「内航貨物船・内航タンカーの衝突事故防止に向けて」のテーマで、事例紹介や各種統計に基づく分析を行っています。

また、運輸安全委員会事務局各地方事務所でも、それぞれ特色のある海域、船舶種類または事故種類などにテーマを絞って事故原因等の分析及び事故事例紹介を行っています。

今般、平成28年度に運輸安全委員会が公表した「運輸安全委員会ダイジェスト」と各地方事務所が公表した各分析を一冊に集約した、「運輸安全委員会船舶事故分析集（平成28年度版）～船舶事故調査から得た教訓～」を発刊しました。

本書によって、運輸安全委員会が取り組んでいる科学的な事故原因究明に基づく再発防止策及び人的被害の軽減策の内容が、海事関係者において、安全運航の一助となれば幸いです。

公益財団法人
海難審判・船舶事故調査協会

も く じ

1. 運輸安全委員会の調査対象となった船舶事故等の状況	
1.1 過去5年間における船舶事故等の発生状況	1
1.2 事故等種類別及び船舶種類別の発生状況（平成27年）	1
1.3 船舶種類別の死亡・行方不明・負傷者の状況（平成27年）	2
2. 運輸安全委員会ダイジェスト「船舶事故分析集」	
2.1 第21号「旅客船事故の防止に向けて」	3
2.2 第23号「内航貨物船・内航タンカーの衝突事故防止に向けて」	24
3. 地方事務所における船舶事故の分析	
3.1 地方事務所における管轄区域	45
3.2 地方事務所における船舶事故の分析	
(1) 神戸事務所	46
海に出現！ のり養殖施設の“いろいろな表情”	
～鹿ノ瀬～	
(2) 門司事務所	50
海上交通の難所 関門海峡	
～若手航海士や甲板部員にも知ってもらいたい潮流の速さと複雑な流れ～	
(3) 那覇事務所	61
居眠りの主な要因は、睡眠不足と疲労！	
～沖縄周辺の海域における漁船の居眠り運航事故防止に向けて～	

**運輸安全委員会
船舶事故分析集**

(平成 28 年度版)

～船舶事故調査から得た教訓～

平成 29 年 3 月 27 日 印 刷
平成 29 年 3 月 31 日 発 行

監 修 運 輸 安 全 委 員 会
東京都千代田区霞が関2の1の2

編集兼 公益財団法人
発行者 海難審判・船舶事故調査協会
東京都千代田区麴町 4 - 5
(海事センタービル5階)
U R L : <http://www.maia.or.jp/>
E-mail : kaisin-f@maia.or.jp